広報かわねほんちょう 令和4年10月号

川根高校入学を機に始めたカヌー 切磋琢磨し全国大会入賞を果たす

3年 平井快さん（島田市）2年 小野島愛さん（島田市）
3年 小野島夏さん（島田市）

左から平井さん、小野島愛さん、小野島夏さん。３人は高校生になってからカヌーを始め、接岨湖カヌー競技場の恵まれた環境の中、日々、切磋琢磨してきました。全国大会を振り返り、悔しさをにじませながらも、充実した笑顔を見せてくれました。

「全国高校総体カヌー競技」で男子カヤックシングルで小野島夏さん、男子カヤックペアで小野島夏さんと平井快さん、女子カナディアンシングルで小野島愛さんがそれぞれ7位入賞を果たしました。

三人は高校入学を機にカヌー部に入部。接岨湖カヌー競技場で、日々練習に打ち込んできました。「練習量が多くて、本当に苦しかった」と口をそろえます。「でも、自分の成長につながっていると実感できた」と笑顔で続けます。

決勝レース直前、平常心で臨めたのは幼なじみの夏さんの存在が大きいと話す平井さん。「夏さんは心強くて信頼している。全然緊張しなかった」とはにかみます。夏さんは「快さんの好不調は手に取るように分かる。当日の雰囲気も良かったので、良い結果につながった」と振り返りました。

「後輩にアドバイスを送る様子は、自宅では見せない兄の姿でした」と話すのは夏さんの妹の愛さん。２人は兄妹での入賞に「部活だけでなく学校生活から自己管理をして、コツコツ練習にはげんだことが勝因だと思う」とお互いを称え合います。

平井さんと夏さんは進学後のそれぞれの目標に、愛さんは来年の大会に向けて「カヌーで培った『継続力』を大切に成長し続けていきたい」と決意を語りました。

編集幸記

てんでんこの店内は、コーヒーの香りが漂い、子どもが喜びそうなおもちゃやたくさんの絵本、川口さんが大切にされている蔵書がずらっと並んでいました。本棚には私が幼い頃に読んだ絵本もいくつかあって、取材をしながらすごく懐かしい気分でいっぱいでした。今度はプライベートでお邪魔して、時間を忘れて、気のゆくまま本の世界にひたりたいなと思いました。

梶山　拓郎

▶「かわねおしごと掲示板」

町のホームページで掲載している町内の人材募集に関する情報をご覧いただけます。

【問】企画課　☏（５６）２２２１

発行：川根本町　編集：情報政策課 情報政策室 ☎0547(56)2232
住所：〒428-0313 静岡県榛原郡川根本町上長尾627
広報かわねほんちょうは、再生紙を使用しています。

広報かわねほんちょうでは、おたよりなどお待ちしています。
町に関すること、広報に関すること、何でも気軽にお寄せください。
FAX（56）2235　役場情報政策課情報政策室までどうぞ。

UD FONT by MORISAWA